

西原キャンパス（仮設校舎）について

渋谷区教育委員会

1. はじめに

渋谷区では、学校施設の老朽化対策が大きな課題となっており、令和4年5月に「渋谷区『新しい学校づくり』整備方針」において学校建て替えロードマップを発表しました。このロードマップに基づき、今後20年間で順次22校の建て替えを予定しており、代々木中学校は令和8年夏から校舎の建て替えを計画しています。

建て替え期間中、代々木中学校の生徒は、西原キャンパス（仮設校舎）で学ぶことになります。この西原キャンパスは単なる仮設校舎ではなく、区が目指す学校の将来像「未来の学校」を体現した学習環境や快適な設備が整備され、生徒たちのより豊かで発展的な学びをサポートしていきます。

2. 西原キャンパスの概要

（1）施設名称

西原キャンパス

（2）計画敷地

渋谷区西原一丁目40番16の一部（地名地番）

※ スポーツセンター敷地内に建設します。

（3）整備計画

校舎棟、体育館棟

（4）延べ床面積

約6,900㎡

（5）構造・階層

鉄骨造 3階建て

（6）建築物の高さ

約12.3m



鳥瞰図



昇降口

3. 案内図

計画敷地：渋谷区西原一丁目40番16の一部（地名地番）

京王線 幡ヶ谷駅から徒歩約8分



●通学手段について

スクールバス、交通費補助はありません。

部活動で他校への移動が発生する場合には、自転車通学が認められる場合があります。

4. スケジュール

	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
校舎利用期間					
	既存校舎		西原キャンパス（R8年8月～R11年夏）		
学年	小学6年生	中学1年生	中学2年生	中学3年生	高校1年生

- （1）西原キャンパスへの引越しはR 8 年夏休み終了後を予定しています。
- （2）代々木中の新校舎の完成はR 1 1 年夏を予定しています。（スケジュールは、延伸の可能性あり）
- （3）西原キャンパスは3年ごとに学校が入れ替わり、代々木中の後は、幡代小、西原小、笹塚中、富谷小が利用する予定です。

※ロードマップ見直しにより変更の可能性があります。

5. 西原キャンパスの特徴

- ① “未来の学校”を取り入れた教育環境の整備
- ② 現在の代々木中学校同規模の体育館を整備
- ③ 日常的な空間の中でラーニング・コモンズを整備
- ④ 校舎内は全館空調完備・温水洗浄便座機能完備
- ⑤ 体育の授業等でスポーツセンターのグラウンドや温水プール利用

体育館



スポーツセンターグラウンド

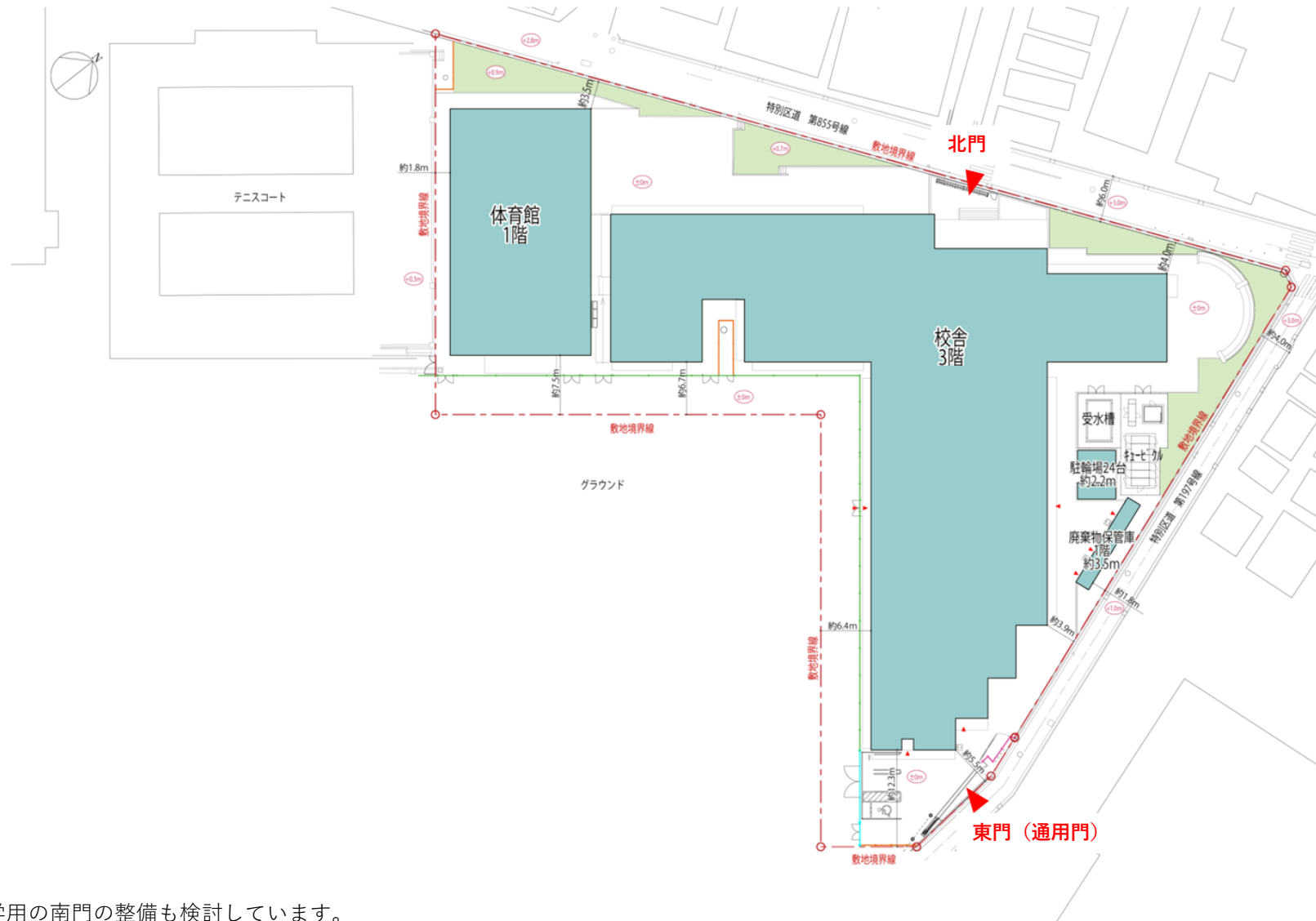


ラーニング・コモンズ



※パースはイメージのため、今後変更になる可能性があります。

6-1. 配置図

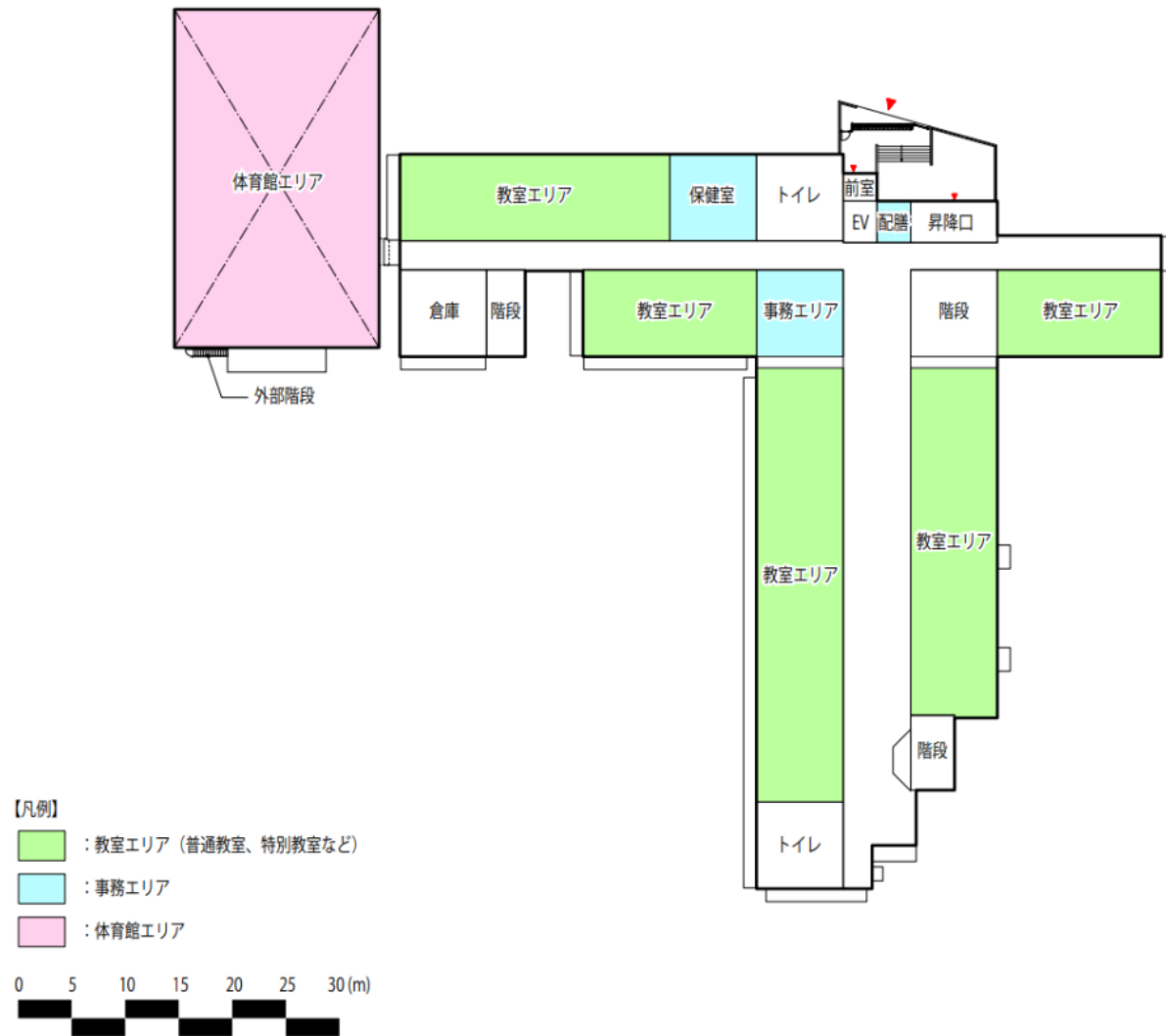


※別途、通学用の南門の整備も検討しています。

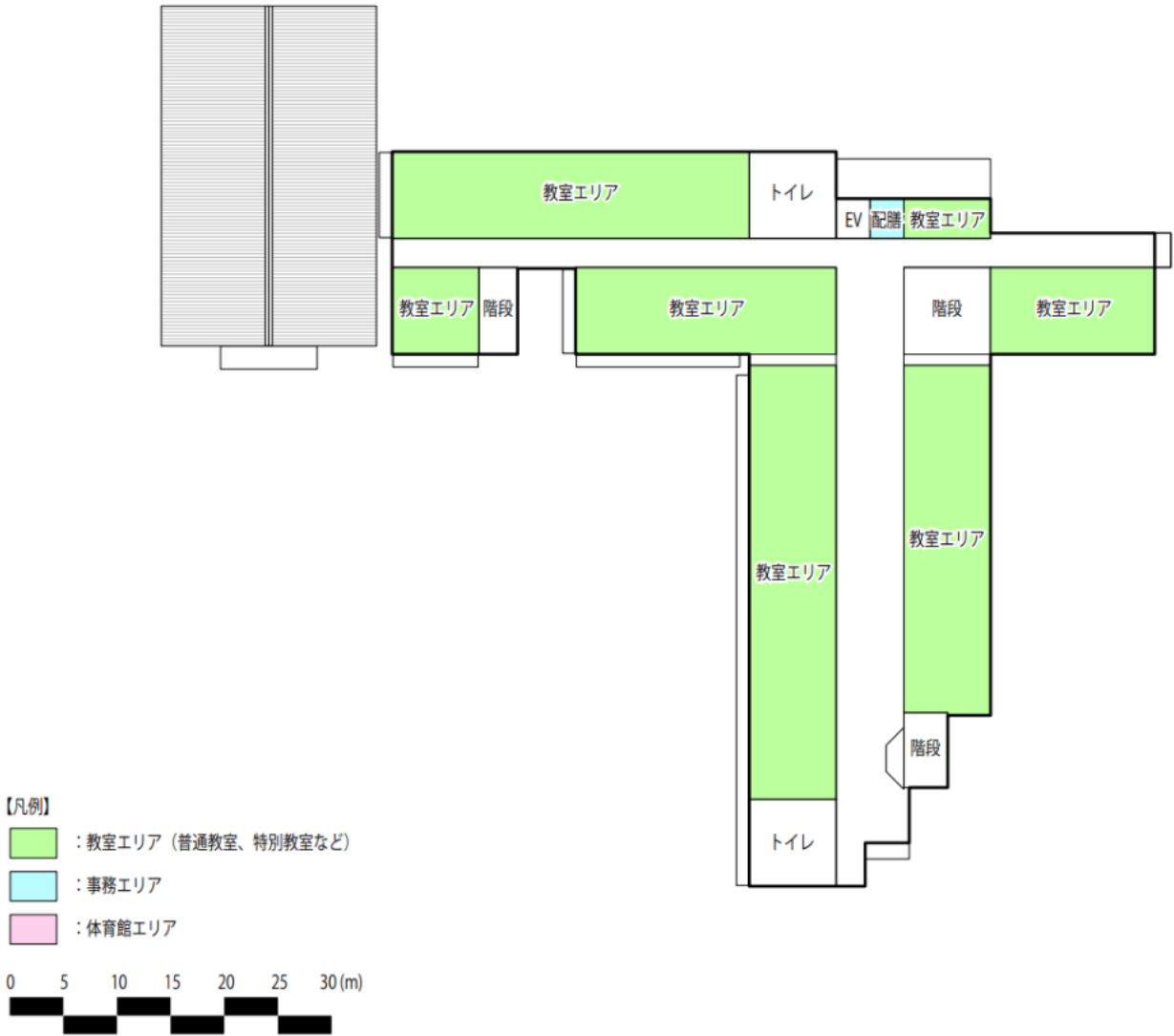
6-2. 1階平面図



6-3. 2階平面図



6-4. 3階平面図



7. 問い合わせ先

○ 校舎に関すること

教育委員会事務局

教育政策課 学校施設整備第三係

電話：03-3463-2795

○ 教育内容に関すること

教育委員会事務局

教育指導課 指導主事

電話：03-3463-3024

○ 学級編成・児童の入学に関すること

教育委員会事務局

学務課 学事係

電話：03-3463-2986

（参考）以下、区ウェブサイト

渋谷区『新しい学校づくり』整備方針
～学校施設の未来像と建て替えロードマップ～



「未来の学校通信Vol.1」 抜粋
8/29(水) ホーム & スクールで発信済



青山キャンパスに続いて令和8年夏、“未来の学校”第2弾”として、渋谷区スポーツセンターの敷地内に「西原キャンパス」が完成する予定です。

この施設は、青山キャンパスと同様、学校建て替え中の仮設校舎として順次使用されるもので、まずは代々木中学校が、令和8年の夏休み明けから、西原キャンパスを利用します。

施設の詳しい内容についてはVol.2（10月発行）で詳しくお伝えする予定なので、楽しみに！



西原キャンパス

住 所

西原1-40の一部

開校日

令和8年夏休み明け

構 造

3階建て 鉄骨造

「未来の学校通信Vol. 2」

◎10月中旬頃

【ホーム & スクールで発信予定】

- ・内観のイメージ図
- ・校長先生×生徒 対談

乞うご期待！